

9月11日・25日スパオール研究協会主催【スパオールセミナー】開催のお知らせ

平素より『スパオール』をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

近年、『スパオール』は一般的なりカバリーウエアに使用されている、通常のセラミック素材とは一線を画す、いわば「多機能型 ポストセラミックス素材」として、多方面から注目を集め始めています。その独自性や可能性に対する期待から、採用を検討される企業やお問い合わせも着実に増えており、『スパオール』を取り巻く環境は新たなステージへと進みつつあります。

一方、リカバリーウエアをはじめとする機能性アパレル市場の拡大に伴い、

「どこまで表現してよいのだろうか」、「薬機法に抵触しないためには何に気を付ければよいのか」、「社内でどのように説明し、理解を得ればよいのか」

このような疑問や不安をお持ちの企業様も多いのではないのでしょうか。

薬機法は単に「言ってよい・言ってはいけない」を学ぶものではありません。実務では、商品の特長や周辺情報を踏まえながら、リスクを適切に理解し、正しい情報発信を行うことが求められます。

そこで『スパオール』研究協会では、会員の皆様はもちろん、『スパオール』にご興味をお持ちの企業様や、機能性商品の販売・企画・マーケティングに携わる皆様を対象に、薬機法の考え方と実務、そして『スパオール』の最新情報を学んでいただけるセミナーを開催いたします。

『スパオール』を題材としながら、機能性商品の販売や情報発信に広く役立つ実践的な内容をご用意しておりますので、ぜひこの機会にご参加ください。

■開催日時

【東京会場】

2026年9月11日（金）15:00～17:00（予定）東京都内（新橋付近）

【大阪会場】

2026年9月25日（金）15:00～17:00（予定）大阪市内（本町付近）

※開催会場の詳細は8月20日頃にご案内いたします。

■セミナー内容（約2時間）

- ・機能性アパレルにおける薬機法との向き合い方
（薬機法管理者による実務解説）
- ・薬機法は「○・×」ではなく「リスクの軽重」で考える
～実務で役立つ判断のポイント～
- ・商品ページ・POP・SNSなど、実例から学ぶ表現方法
- ・『スパオール』の再定義と、価値を適切に伝えるための考え方

- ・『スパオール』練り込み素材をはじめとする最新開発状況
- ・質疑応答・情報交換

※内容は変更となる場合があります。

■参加費

☆協会会員

無料 会員同伴者様も無料です

☆非会員

お一人様 1,000 円（税込）

※会員各社は、ご商談先などをご招待いただけます。

基本的にはご同伴いただきますが、同伴できない場合は事務局までお知らせください。

事務局：koike@natural-ab.com

■お申込みについて（申込期限：8月20日）

『スパオール』研究協会ホームページの「お問い合わせフォーム」よりお申し込みください。

定員になり次第、受付を終了させていただく場合がございますので、お早めにお申し込みください。

こちらよりお申込下さい→ <https://spaore.com/contact/>

※ご希望の会場、お名前、会社名、部署名、ご連絡可能な電話番号、メールアドレスをお願いします

■本セミナーでお伝えしたいこと

本セミナーでは、薬機法を遵守しながら『スパオール』の価値を適切に伝えるための考え方をご紹介します。

「機能性商品は表現が難しい」「社内での説明や承認に時間がかかる」「何を基準に判断すればよいのかわからない」——そのようなお悩みに対し、実際の事例を交えながら、実務に役立つ考え方やポイントをわかりやすく解説いたします。

また、『スパオール』を題材にしていますが、その内容は接触冷感や撥水加工など、多くの機能性商品にも共通する考え方です。業界全体で求められる適切な情報発信について理解を深めていただき、安心して商品開発や販売活動に取り組んでいただくためのヒントをお持ち帰りいただければ幸いです。

スパオール研究協会は、今後も正しい知識の普及と適正な情報発信を通じて、『スパオール』の健全な発展と市場価値の向上に取り組んでまいります。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

『スパオール』研究協会
理事長 井上 隆亮